

総合事業D

≪成果①≫
 新たな知見

「米中関係を超えて：自由で開かれた地域秩序構築の『機軸国家日本』のインド太平洋戦略」

インド太平洋研究会：

インド太平洋地域の安全保障・経済における日本のプレゼンスの大きさとASEANのアクターとしての重要性が明らかとなった。また、インド太平洋地域が直面する戦略的・経済的な課題を踏まえたQUADの対応のあり方、日本の「自由で開かれたインド太平洋」の新たなプランの重要性及びF O I Pが各国の政策に与えている影響、ルールに基づく国際秩序の変容、豪・比・印との防衛協力の重要性等、安全保障・経済の両面にまたがる領域における具体的な課題の所在を浮き彫りにした。

中東・アフリカ研究会：

米国外交の東方シフトと地域大国間のパワーバランスの変容が続く中で、中国とロシアが経済・安全保障・軍事協力の各分野でのそれぞれの国・地域に深く広く複雑に入り込み、プレゼンスを拡大してきている。さらに、ウクライナ危機による中東・アフリカ地域への影響等、多角的観点から考察し、移行期にある国際秩序の中での中東・アフリカ地域との関係強化の重要性を明らかにした。

成果を集約し、展望と日本外交への提言を含む『戦略年次報告』を発表

総合事業D

「米中関係を超えて：自由で開かれた地域秩序構築の『機軸国家日本』のインド太平洋戦略」

≪成果②≫
 シンクタンク・有識者との連携（発信を含む）



インドのデリー・ポリシー・グループ（DPG）との共催で、第5回「日印インド太平洋フォーラム」（日印トラック1.5対話）公開セッション開催（2022/11/23）

インド太平洋地域における日印の役割と協力、ルールに基づく国際秩序の重要性などにつき議論



TGD4
 ウクライナ紛争の衝撃（2）
 経済（2/21）



TGD4
 米中競争とインド太平洋（1）
 政治・安全保障（2/21）

第4回東京グローバル・ダイアログ（TGD4）の開催：

パート1：米中競争とインド太平洋（1）政治・安全保障

米インド太平洋地域情勢、ルールに基づく国際秩序、海洋安全保障について議論

パート2：ウクライナ紛争の衝撃（2）経済

ウクライナ戦争の国際経済への影響と今後の見通し、国際機関と各国・地域の対応について、食糧とエネルギーに焦点を当てて議論

アジアや中東の主要シンクタンクとの
 意見交換を通じたネットワークの
 継続・強化

アジア・中東諸国のシンクタンク主催
 イベントに登壇し、法の支配の重要性な
 どにつき積極的に発信

海外主要シンクタンクとの活発な意見交換・ウェビナー開催により
 グローバルな知的ネットワークの構築と対外発信

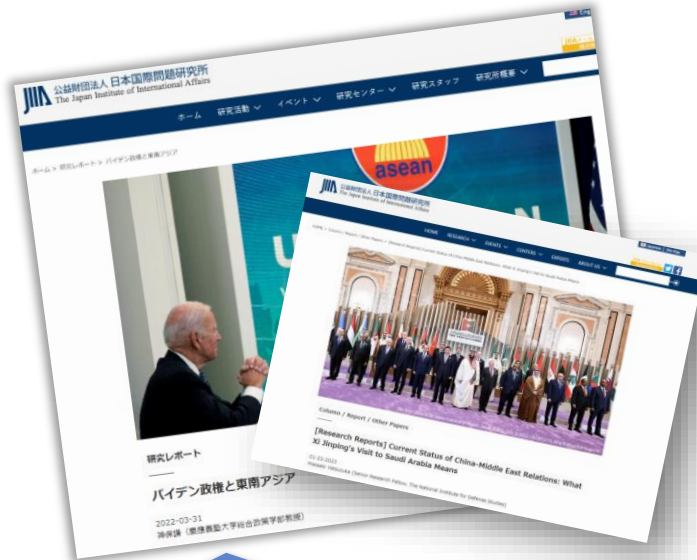
《成果③》
内外への積極的な発信

総合事業D

「米中関係を超えて：自由で開かれた地域秩序構築の
『機軸国家日本』のインド太平洋戦略」



『国際問題』
TICAD8開催を
前に「アフリカ
に向き合う世界」
を特集、
タイムリーに発信



「研究レポート」
インド太平洋経済戦略や中東・
アフリカの地域情勢、
中国・ロシアの中東進出等を発表



「ウクライナ戦争と中東の
エネルギー・食糧」
ウクライナ侵攻から半年の契
機でエネルギー・食糧に関す
る中東連続ウェビナーを開催
(8/23・24)



「国問研戦略コメント」
イランJCPOAの課題、ウクライナ危機と
食糧安全保障につきタイムリーに発信
(一部は英訳済み)

英語による発信
AJISS-Commentary "The lessons of the
Ukraine war for the Indo-Pacific
Region: a preview of, rather than a
change in, what we will face in 10-15
years"(2022年8月)

専門性の高い最新情勢の分析・政策提言を分かりやすく発信